

法学部ディプロマポリシー<2020年度以降入学者>

※2022年10月19日改定

	大学共通	法律学科	政治学科
人材育成方針	成蹊大学は「理念・目的」を踏まえ、以下の人材育成方針のもとに教育を行います。 1 広い教養と深い(各学科、各専攻の)専門知識を備え、物事の本質を探究する思考力を養成する。 2 自己の人生観・価値観を確立し、自分の考えや意見を的確かつ明瞭に表現、発信する力を養成する。 3 多様な文化、環境、状況に対応し、他者と協働して課題の解決に取り組む力を養成する。 4 未知のものに積極的に挑み、生涯学び続けようとする自発性と積極性を養成する。	成蹊大学法学部は、個人の権利及び社会と組織の円滑な活動を保障する法と政治の実現に寄与することを理念とし、法と政治に関する専門的な知識を与えるとともに、それを通じて社会科学的思想と合理的な判断力を持った国際感覚豊かな人材の養成を図る。 <法律学科> 1 法体系の基本構造及び各法分野の主要な法規範に関する知識に基づき、現代社会の法的諸現象を批判的に考察する力を養成する。 2 個人の権利の保障に配慮しながら利害調整や紛争解決に寄与できるリーガルマインドとリーダーシップを養成する。	成蹊大学は「理念・目的」を踏まえ、以下の人材育成方針のもとに教育を行います。 1 広い教養と深い(各学科、各専攻の)専門知識を備え、物事の本質を探究する思考力を養成する。 2 自己の人生観・価値観を確立し、自分の考えや意見を的確かつ明瞭に表現、発信する力を養成する。 3 多様な文化、環境、状況に対応し、他者と協働して課題の解決に取り組む力を養成する。 4 未知のものに積極的に挑み、生涯学び続けようとする自発性と積極性を養成する。
DP	成蹊大学は、「教育の目標(人材育成方針)」を踏まえ、次のように学位授与の方針を定めます。「専門分野の知識・技能の修得」「教養の修得」「課題の発見と解決」「多様な人々との協働」「表現力、発信力」「自発性、積極性」の各項目に関して、以下の基準に到達するように編成された各学科、各専攻の教育課程において、所定の単位を修得した者に対して所定の学位を授与します。	法学部法律学科は、大学全体の学位授与方針に基づき、「専門分野の知識・技能の修得」「教養の修得」「課題の発見と解決」「表現力、発信力」「多様な人々との協働」「自発性、積極性」の各項目に関して、以下の基準に到達するように編成された教育課程において、所定の単位を修得した者に対して学士(法学)の学位を授与します。	法学部政治学科は、大学全体の学位授与方針に基づき、「専門分野の知識・技能の修得」「教養の修得」「課題の発見と解決」「表現力、発信力」「多様な人々との協働」「自発性、積極性」の各項目に関して、以下の基準に到達するように編成された教育課程において、所定の単位を修得した者に対して学士(政治学)の学位を授与します。
DP1	【専門分野の知識・技能】 (DP1)各学科、各専攻の専門分野に関する知識・技能を修得している。	【専門分野の知識・技能】 (DP1-1)法律学科の専門分野に関する知識・技能を修得している。 (DP1-2)法制度の構造と動態に関する深い知識に基づいて、社会の様々な問題を法的に分析し、その解決に向けて法を活用する力を身に付けている。	【専門分野の知識・技能】 (DP1-1)政治学科の専門分野に関する知識・技能を修得している。 (DP1-2)政治学的視座に基づいて、現代社会が抱える諸問題を構造的に理解する力を養成する。
DP2	【教養の修得】(広い視野での思考・判断) (DP2)人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。	【教養の修得】(広い視野での思考・判断) (DP2-1)人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。 (DP2-2)人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関して、それぞれの分野の基本的な概念と基礎となる思考方法を理解し、人間社会の諸問題を多角的に把握するための論理的かつ総合的な思考力を身に付けている。	【教養の修得】(広い視野での思考・判断) (DP2-1)人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。 (DP2-2)人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関して、それぞれの分野の基本的な概念と基礎となる思考方法を理解し、人間社会の諸問題を多角的に把握するための論理的かつ総合的な思考力を身に付けている。
DP3	【課題の発見と解決】(情報の調査収集+分析+解釈+論理的思考) (DP3)課題の本質を発見するために必要な情報(文献、統計等を含む)を調査収集し、それらを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。	【課題の発見と解決】(情報の調査収集+分析+解釈+論理的思考) (DP3-1)課題の本質を発見するために必要な情報(文献、統計等を含む)を調査収集し、それらを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。 (DP3-2)社会の諸問題を理解するために必要な情報(日本語または英語で書かれた文献、統計等を含む)を調査収集し、本質的な課題を発見・解決するために、調査収集した情報を的確に分析する能力(語学力に裏打ちされた読解力を含む)を身に付けている。 (DP3-3)個人の権利の保障に配慮しながら、不断に変化している社会における多様な利害の調整や紛争の解決に臨機応変に寄与できるリーガルマインドとリーダーシップを身に付けている。	【課題の発見と解決】(情報の調査収集+分析+解釈+論理的思考) (DP3-1)課題の本質を発見するために必要な情報(文献、統計等を含む)を調査収集し、それらを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。 (DP3-2)社会の諸問題を理解するために必要な情報(日本語または英語で書かれた文献、統計等を含む)を調査収集し、本質的な課題を発見・解決するために、調査収集した情報を的確に分析する能力(語学力に裏打ちされた読解力を含む)を身に付けている。 (DP3-3)批判的・論理的思考力、課題探求・問題解決力、コミュニケーション能力に基づいた総合的判断力を養成する。
DP4	【表現力、発信力】 (DP4)自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明瞭に発信できる豊かな表現力を身に付けている。	【表現力、発信力】 (DP4-1)自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明瞭に発信できる豊かな表現力を身に付けている。 (DP4-2)自己の世界観、人生観を確立し、それに基づく自己の意見を、外に向けて発信できる豊かな表現力を身に付けている。	【表現力、発信力】 (DP4-1)自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明瞭に発信できる豊かな表現力を身に付けている。 (DP4-2)自己の世界観、人生観を確立し、それに基づく自己の意見を、外に向けて発信できる豊かな表現力を身に付けている。

法学部ディプロマポリシー<2020年度以降入学者>

	大学共通	法律学科	政治学科
DP5	【多様な人々との協働】(コミュニケーション+協調性+チームワーク) (DP5)多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を受容し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことができる。	【多様な人々との協働】(コミュニケーション+協調性+チームワーク) (DP5-1)多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を受容し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことができる。	【多様な人々との協働】(コミュニケーション+協調性+チームワーク) (DP5-1)多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を受容し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことができる。
		(DP5-2)多様な文化、環境、状況のもとで、多様な価値観を理解し他者を思いやり、他者の意思や感情を的確に理解して意思の疎通を行うコミュニケーション力(語学力を含む)と協調性を身に付けている。	(DP5-2)多様な文化、環境、状況のもとで、多様な価値観を理解し他者を思いやり、他者の意思や感情を的確に理解して意思の疎通を行うコミュニケーション力(語学力を含む)と協調性を身に付けている。
DP6	【自発性、積極性】 (DP6)学びで獲得した知識・技能を、様々な活動(正課・正課外や学内・学外を問わず)において自発的・積極的に活用した経験を有している。	【自発性、積極性】 (DP6)学びで獲得した知識・技能を、様々な活動(正課・正課外や学内・学外を問わず)において自発的・積極的に活用した経験を有している。	【自発性、積極性】 (DP6)学びで獲得した知識・技能を、様々な活動(正課・正課外や学内・学外を問わず)において自発的・積極的に活用した経験を有している。